

平成28年度 学校評価アンケート集計結果とアンケートを踏まえた来年度の方向について

各務原市立稲羽西小学校

学校評価のアンケートの集計結果についてお知らせします。いただいたご意見についてもお答えできるものはお答えし、いただいたご意見とアンケートを踏まえて来年度の本校学校経営の方向についてご報告いたします。

回収数 266 (最長子291) 回収率 91.4%

昨年比の見方 : ↑ 向上 → 現状維持 ↓ 下降

A—よくあてはまる B—おおむねあてはまる C—あまりあてはまらない D—わからない

<学校経営>

数字は%

	評 価 項 目	A	B	C	D	昨年比
①	本校は、保護者が学校の教育内容や指導の手だてについて理解できるように情報提供に努めています。(学校だより、学年だより、学級懇談、ホームページ 等)	72	14	11	3	→
②	本校は「担任だけで児童を指導するのではなく、全職員で全児童を指導する」という体制で「いじめ等生徒指導に関わる指導」をすばやく対応しようと努めています。	69	19	8	4	↓

<日課、週課、特色ある活動>

	評 価 項 目	A	B	C	D	昨年比
③	本校は、児童一人一人に基礎的・基本的な力を身に付けさせるために、始業前に単元を絞ってスキルアップ学習や朝活動でスパイラル学習を行っています。また、自主学習のノートについてのがんばりを掲示して励ましています。	73	15	7	7	↑
④	本校は、本年度より授業内容を深く理解できるようにするために、外部の専門的な知識を持つ企業や機関に依頼して積極的に出前講座を導入しています。また、「豊かな職業観」をもてるようにするために、「ようこそ先輩」等で職業にあこがれがもてる指導を積極的に進めています。	88	8	3	1	↑
⑤	本校は、全校の児童が心を開放し仲間と仲良く思いきり遊べるように、週1回昼休みを40分設定しています。	89	5	4	2	↑

<教科指導・道徳教育>

	評 価 項 目	A	B	C	D	昨年比
⑥	本校では、「自ら課題を見つけ、追求し解決する力」を身に付けさせるために、児童相互の学び合いができるような授業づくりや、全ての職員で出来る限り児童の良さを理解し、指導ができるように高学年で教科担任制をすすめたり、3年生以上で算数でクラスを3段階に分けて習熟度別授業を進めています。	78	6	10	6	↑
⑦	本校では、道徳の時間の指導を始めとして、どの学級でも、児童の道徳的実践を大切に位置付けるような「よいことみつけ」掲示物を作って、児童への指導をすすめています。また、児童会では「児童のよいことみつけ」を毎日の昼の校内放送に位置づけています。	66	13	18	4	↓
⑧	本校では、児童の困り感に寄り添い、児童が学習や生活において快適に活動できるように環境や学習指導において「ユニバーサルデザイン」の視点を大切にした指導を進めています (教室の掲示物・児童の気が散らないような教室前面の簡素化等)	52	18	12	18	↑
⑨	保護者の方々の悩みや学校の教育活動等で日頃感じていることを積極的に聞くように努めています。 また、いじめや家庭学習等の様々な情報について、校長による教育サロンやPTAの子育て広場などを通して、提供しています。	50	18	20	12	↓

<生徒指導> <学校行事>

	評 価 項 目	A	B	C	D	昨年比
⑩	本校では、積極的にボランティア活動ができる児童が増えるようにボランティア手帳を活用して指導をすすめています。	68	10	10	12	→
⑪	いじめや公共物へのいたずら等に対しては、全校集会や学年集会等で「だめなことはだめ」ときっちり指導し、よりよい行動ができるように努めています。	74	15	7	4	↑
⑫	行事では本年度の運動会や稲西学級などの司会進行を児童会が行うなど、児童の主体性を生かし、自信につながるような指導方法の工夫を心がけています。	80	15	4	1	→

<教職員>

	評 価 項 目	A	B	C	D	昨年比
⑬	職員は、保護者の問い合わせや来校に対して、誠意ある態度で対応できるよう努力をしています。	58	14	20	8	↓

<学校管理・安全管理>

	評 価 項 目	A	B	C	D	昨年比
⑭	教室を始め、校舎内外等の生活環境を整備するように心がけています。また、児童の安全を確保するため、学校内の施設・設備の安全管理を心がけています。	57	20	18	3	→

<来年度、学校に一番力を入れてほしいこと>

来年度、本校に一番力を入れて欲しいことは何ですか。

項 目	希望数	項 目	希望数
ア 基礎的・基本的な学力	177 ↓	キ 挨拶、言葉遣い等の礼節	120 ↑
イ 発展的・創造的な学力	101 ↓	ク ルールやモラルを守る規範意識	67 ↑
ウ 考えや意見を表現する力	77 ↑	ケ 自主・自立の精神	23 ↑
エ 他人を思いやる温かな心	88 ↑	コ 個性の伸長	16 ↓
オ 自他の生命を尊重する心	87 ↑	サ ボランティア精神	111 ↓
カ 時間等基本的な生活習慣	36 ↓	シ 体力づくり	56 ↑
ス その他	性教育 災害時に危機管理指導について 登下校の安全 等		

来年度の方角について

本校の職員の自校反省等も踏まえて、来年度は、上記のご意見を参考にして次のことを重点にしていきたいと思います。

- ① 3年生以上の学年で単元によっては算数の習熟度別の少人数指導をさらに充実させます。
(学年を3つに分けて、児童の算数の困り感解消のための指導を進めます。)
- ・低学年では、単元によってTTの授業をおこないます。
- ② 挨拶運動や言葉遣いなど日常の児童の基本的な指導を保護者と連携して進めます。
- ③ ユニバーサルデザインを大切にされた学校環境や指導をさらに進めます。
(日常生活での児童の困り感を解消できるような環境作りや授業づくりをすすめます。)
- ④ 学級担任だけでなく、教科の専門性を生かした他教員による授業を高学年を中心に行います。(教科担任制)
さらに、児童が中学校へスムーズに進学できるように中学校と連携した学習指導をさらに充実させていきます。
- ⑤ 電子黒板を活用した授業を積極的におこない、児童の理解が深まる努力をします。

<その他>

記入いただいたご意見はすべて参考にさせていただきますが、周知をお願いしたい内容について、ご紹介します。

ご意見	<ul style="list-style-type: none">・ホームページにもっと多くの情報を掲載してほしい。・仕事の関係で職場などで下校時刻の確認をすることが多いので、ホームページの下校時刻の項目をしっかりと更新してほしい。
------------	--

お答え ホームページにつきましては、平成 28 年 6 月よりブログ形式のホームページにし、できる限り児童の様子を掲載するように努力していきます。ご意見にありました、下校時刻の掲載については、確実に更新し、いつでもご覧いただけるようにしてまいります。

稲羽西小学校	検索	または、 http://edu-kakamigahara.com/inanisho/
--------	----	--

ご意見	<ul style="list-style-type: none">・12月・1月に冬日課にして下校時刻が早くなったが、学校から近い家にとっては、早く帰ってきてからすぐ遊びに行ってしまうので、下校時刻を年間同じにもどせないか。
------------	---

お答え 12月、日の入りが非常に早く、冬至前には日の入り時間が4時30分のところに、本校では下校時刻が4時5分でした。一番遠い地域の児童が家庭に到着する時間には真っ暗になっている現状でした。児童の安全を第一に考えた時、下校時刻を早めるのは、学校として必要な措置だと考え、昨年度からは12月と1月のみ下校時刻を15時35分にいたしました。遠くから通学している児童への安全を最優先に考えております。ご理解いただくようお願いいたします。

ご意見	<ul style="list-style-type: none">・高学年になって家庭の手伝いをまったくしなくなった。ボランティア手帳に地域貢献しか書けないためだ。何でもかんでもボランティアにしてはきりが無いが、せめて家庭の手伝いも高学年であってもボランティアにしてほしい。・ボランティア手帳を使わなければボランティアできないのか。情けないと思う。
------------	--

お答え ボランティア活動は、私たちが社会生活を営む上で大切な活動であると認識しています。ご意見にあるように、ボランティア手帳があるからやるのではなく、手帳はあくまでも手段にすぎません。子ども達が率先してボランティアができるようにさせていくねらいが手帳にはあります。活動の中身のご意見ですが、高学年になって手伝いをしなくなるのは大変残念なことです。学校での指導が必要とも考えます。今後は、その児童の様子にあわせたボランティア活動を保護者の皆様と連携しながらすすめていこうと考えています。

ご意見	<ul style="list-style-type: none">・下校時に子どもたちが学年でまとまって帰ろうとするときに、保護者の車が入ってきて大変危険思いをしたと子どもが言っていた。なんとかならないか。
------------	--

お答え 放課後、ご家庭の様々な都合でお迎えをいただく場合があります。その場合、学校北側の消防倉庫横の駐車場をご利用いただければありがたいと思います。児童の安全のためにご協力をよろしく願います。

ご意見	<ul style="list-style-type: none">・危機管理にかかわって、校門がいつも開いている。不審者が入ってきたらと思うと不安である。登校が終わったら、閉門して最低限のときだけ空けるようにすべきだ。名古屋市では、全ての学校がオートロックになっているという。
------------	---

お答え ご意見になりますように、危機管理という点で考えた場合、私たちが反省すべき問題だと思います。学校では不審者対応の訓練もおこなっていますが、施設管理という点での工夫も考えるべきです。そのため、今後は児童が登校が終わった段階で、北門は閉門させていただきます。

ただし、ご承知の通り本校では、通級指導教室があり、他校の児童・保護者が頻繁に出入りします。また、様々な来客があります。そのため、北東(神社前)は開門いたしますのでご了承ください。保護者の皆様で学校への用件のおありの場合は、北側神社横の駐車場をご利用ください。

ご意見	<ul style="list-style-type: none">朝の会等でのSST（ソーシャルスキルトレーニング）をやってくれることに感謝しています。さらに月曜日の朝は意図的なエンカウンターをおこなうと効果的ではないでしょうか。エンカウンターをおこなっていただくとより学級がまとまり良好な人間関係が築けると思います。
------------	--

お答え 本校は、一昨年からユニバーサルデザインによる学校づくりを推進してきました。その中でソーシャルスキルトレーニングを週1回朝の活動に位置付け各学級で指導をすすめてきています。

ご意見にありますようにエンカウンターを取り入れた指導は大変大切なもので、児童の心の安定にも繋がると思います。今後は、エンカウンターを取り入れた活動について職員全員で研修をして、児童の指導にあたりたいと考えています。

ご意見	・稲西学級は最近面白くなかったと思う。以前は、子どもと親と一緒に遊んで楽しむ時間だったが、最近では授業参観と同じで、親はつまらない。前はPTAの役員が分担しているいろいろなイベントをだいぶ前から準備してやっていたと聞いているが、最近、PTA役員の仕事が楽になった分だけ、つまらなくなった。もっと楽しいことをしてほしい。
------------	---

お答え 稲西学級の当初の目的は学校と地域との連携をねらいとして、地域にいる様々なエキスパートから学校では学べないような技術や内容を学ぶことが目的でした。活動を通して地域の皆さんと児童がコミュニケーションをもち、地域の方々に活動後にも気楽に教えていただけるような関係づくりもねらっていました。しかしながら、楽しいことのみが先行し、稲西校区外から講師を招聘して活動を行う状態になっていました。そこで、原点に戻り、目的は明確にして、稲西学級が子どもにとって役に立つ物にしようと考えたのです。まず、低中学年は地域の方々とのふれあいを残し、高学年は本校卒業生でがんばって社会で活躍している人から話を聞く「ようこそ先輩」を位置付けました。これは、児童が将来確かな進路選択や職業観をもてるきっかけ作りができることを願っています。

過去には、卒業生の大学生から学ぶとして『名古屋大学・南山大学・広島大学・金沢美術工芸大学・名古屋芸術大学』の学生さんに夢を語っていただいたり、職業に就いていらっしゃる方々（名鉄・自営業・芸術家等）からお話を伺ったりしました。本年度は、本校卒業生の高校生と中学生に話をいただきました。地域にがんばっている先輩がいることに気づき、がんばる子どもにしたいと考えています。

また、かかみのキッズコンサートは、地域に方々・保護者の方々にも音楽の素晴らしさを分かち合いたいと願って招聘しました。（本校児童も参加しています。）

ご意見	・学校だよりの発行をあと1週間早めることはできないか。来月の仕事のシフト組むためにできればお願いしたいが。
------------	---

お答え 大変ご迷惑をおかけして申し訳ありません。学校だよりの発行は現在、自治会配布の時間も加味して16日前後の発行にしていますが、このような皆様のニーズにできる限り対応させていただくようにいたします。そのため2月から10日発行で考えております。よろしく願いいたします。

ご意見	・あいさつができないと思います。
------------	------------------

お答え あいさつは、とても大切です。あいさつができない人は社会の中でも敬遠されることを見てもその大切さがわかります。本校では、外では、元気にあいさつを地域の人に見えるようにすること、校舎内では、時と場合に応じて会釈等をするように指導をしています。また、徹底できていないのが本年度の反省です。このあいさつ指導は、不審者対応にも大変密着したものです。全国の多くの事例を見ますと、「あいさつをすることは不審者対応にも繋がる」と言われています。今後はさらに徹底いたします。

ご意見	・夏休みの奉仕活動が雨天でできなかったからだと思うが、プールの南や生け垣のところが草が多い。雨でできなかった時でも、外回りをきれいに保てるようにするとよいと思う。
------------	---

お答え 奉仕作業の時には雨天の中で、多くの保護者の皆様にお手伝いいただきありがとうございました。しかしながら雨天ということもあり、十分にできなかったのは事実です。今後は、学校としても、草引きを行えるように考えていきたいと考えています。

ご意見	・昨年、4年生の時に「2分の1成人式」のようなものがあるかなと勝手に思っていましたでしたがなかったのでとても残念でした。やってほしかったです。
------------	---

お答え 2分の1成人式は、児童が生まれてきたことに感謝し、保護者等への感謝の気持ちを改めてかみしめるきっかけにする式です。大変意味があり、今後の児童の生き方指導にも有効であると考えます。ご意見のように、本年度の4年生では、この取組を行う予定でおります。

ご意見	・夏のプールの時足に擦り傷をしました。コンクリートのヒビで怪我をしたようです。サンダルを履かせる、修繕をするなど、怪我の未然防止をお願いしたいと思います。
------------	---

お答え 大変児童にはつらい思いをさせてしまったことを反省しています。早速修繕願いを出し、修繕をいたします。また、安全のためにサンダルの着用についても来年度の水泳学習のことで検討をしていくようにしたいと考えています。

その他の意見

- ・修学旅行のスナップ写真にマスクをして写っていたり、顔が半分欠けてている集合写真があり、それを販売することにどうかと疑問を持った。
- ・今後、小学校での英語が教科化すると学校はどんな時間割になるのか。土曜日課になるのか。土曜日はクラブチームに入っている関係からできれば土曜の授業はやめてほしいが。